



なかさと



発行：中里中学校区小中一貫教育事務局
(中里中学校内 [TEL:025-763-3128](tel:025-763-3128))

「中里愛」あふれる子どもたちに

田沢小学校 校長 高橋 雅彦

十日町市では、保幼小中が連携を深めて一貫した教育を進めることで、「ふるさと十日町を愛し、自立して社会で生きる子ども」の育成を目指しています。そして、ここ中里地区の小中一貫教育は、昨年度、これまで取り組んできた成果と課題を踏まえ、新たに「チャレンジⅣ」をスタートさせました。今年度はその2年目となります。

当地区では「中里が好き！みんなが好き！自分が好き！」と感じられる子どもたちの育成を目指しています。一人一人の自己有用感の高まりこそ、人間関係づくりにも、目標をもったり努力したりする態度にも生かされていくと考えます。これからも、子どもたちが夢に向かって自信をもって歩んでいけるよう支援していきたいと思えます。

私たちは子どもたちの学ぶ環境を整え、「居心地のよい学級づくり」を実現するために、以下の3つの柱で取組を推進していきます。

① 学力向上のための「チーム学力」

「自ら学ぶ子」の育成を目標に、みんなで分かる授業の実現を目指します。

② 不登校・いじめの減少のための「チーム活力」

「わくわくする子」の育成を目標に、みんなで考える活動の充実を目指します。

③ 特別支援教育の充実のための「チーム支援」

「互いを認める子」の育成を目標に、みんなが安心できる環境の実現を目指します。

地域の皆様に支えられて中里中は今年創立40周年、田沢小は来年創立150周年を迎えます。「中里愛」あふれる子どもたちを、地域の力を集結して守り育てていけるよう、今後も皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



「子育てフォーラム」(地区 保・小・中連携事業)

中里中学校 校長 上村 みほ

当地区では毎年、保育園・小学校・中学校の保護者が一堂に会し、子どもたちの健やかな成長を共に願い、子育てについて一緒に考える機会として、「子育てフォーラム」を開催しています。より多くの皆様に参加していただきたいと、昨年度から中里なかよし保育園遊戯室を会場に実施しています。

8月2日(金)に、横澤富士子様(糸魚川市こどもの主任教育相談員)を講師にお招きし、『こどもの成長と大人のかかわり～今日から私ができること～』のテーマでお話いただきました。さすが「お笑いタレント横澤夏子さん」のお母様！楽しい話術に、会場はすぐ横澤ワールドに早変わり！そうした雰囲気の中で、子育てで大切なこととして「眠ること(子どもの睡眠)」「コミュニケーションをとること」「感情を表現する力を育てること」をご教示いただきました。地域の方からもご参加いただき、大変有意義な会になりました。



特別支援教育（チーム支援）

田沢小学校 坂口 晶子

8月1日（木）に小中合同の職員研修を実施しました。発達支援センターおひさま主任臨床心理士の鈴木皓子様を講師にお招きし、「発達検査 WISC - Vについて～検査から見える特性・生活や学習のヒント～」について学びました。「WISC - V」のどこがどのように昨年度から変わり、実際の授業や児童生徒指導の中でどのように活用するかを教えてくださいました。



「苦手なことは分かっているけれど、どんな支援をすると、児童生徒の学習意欲が高まるのかな?」「どんな学習方法が『分かる』につながるのかな?」日頃職員が試行錯誤しながら悩んでいることについて、発達検査の観点から、具体的な方法を示し教えてくださいました。

学力向上の取組（チーム学力）

田沢小学校 藤原すみれ

子どもの主体性を引き出す課題設定の工夫

子どもたちが進んで考えを伝え合いたいと思えるような、学習課題の設定に取り組んでいます。小学校では、4年生の算数で公開授業を行いました。子どもたちのつぶやきから学習課題を設定し、「友達と一緒に解決したい」という意欲をもってグループ学習に取り組む姿が見られました。今後も、小学校と中学校で情報交換をしながら、子どもたちの学習意欲の向上につなげていきたいと考えています。



家庭での学習時間のマネージメント

小学校、中学校それぞれの発達段階に応じながら、進んで家庭学習に取り組むことができるようにサポートしています。ご家庭での様子はいかがでしょう。学校からの啓発だけでは難しいところもあります。ぜひ、ご家庭でも声掛けをお願いします。

睡眠チェック（チーム学力）

中里中学校 春日 恵子

『睡眠時間』の最大のライバルは『メディア時間』ではないでしょうか。睡眠時間を削って学習する生徒は、ほんのわずかだと感じています。メディアの種類に関して、保護者の皆様が小中学生の頃と比べていかがでしょうか。現代の子供たちは、多くのメディアの誘惑に囲まれて生活しています。

今年度は、「家庭でのメディアの約束」を守るための具体策を考えていただいています。第1回の睡眠チェックで挙げた具体策を紹介します。様々な工夫がありましたので、第2回の参考にはいかがでしょうか。

時間のチェックタイプ・・・アラーム等を活用して時間を意識するなど		16
優先順位タイプ・・・時間の使い方の工夫/やることリストを作るなど		9
脱メディアタイプ・・・読書・学習・ストレッチなどメディア以外を楽しむ/頑張る		6
メディアから離れるタイプ・・・寝る前に部屋にスマホを持っていかないなど		5
家族の協力タイプ・・・家族みんなでメディアをしない時間を作るなど		4
制限をかけるタイプ・・・スマホなどに制限をかけるなど		4
その他のタイプ・・・目標を紙に書いておくなど		11